令和６年５月８日

報道機関各位

2024 エネ環地研 成果発表会を開催します

エネルギー・環境・地質研究所（エネ環地研）が、取り組んできた研究調査の成果を公開し、広く皆様にご活用いただくため、次のとおり成果発表会を開催いたします。

今回の発表会は、

「**頻発する豪雨災害にそなえた強靭な北海道の実現に向けて**」と題し、寒冷地特有の緩斜面災害を対象とした調査・研究の成果をテーマとする**特別セッション**を始め６セッションの口頭発表やポスター発表など、多数の成果を紹介・展示いたします。

● **日　時**

令和６年（2024 年）５月 23 日（木）、24 日（金）［開場 9:30］

● **場　所**

北海道立道民活動センター　かでる２・７（札幌市中央区北２条西７丁目）

※オンライン同時配信（口頭発表のみ）

◎ 口頭発表：　かでるアスビックホール

◎ ポスター発表・成果物展示：　展示ホール

● **参加費**　　無料

● **主　催**

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・地質研究所

● **報道（取材）に当たってのお願い**

・ 多くの皆様にご参加いただけるよう、開催案内に関する報道をお願いいたしますとともに、当日の取材につきましても、よろしくお願いいたします。

・ 取材をご希望の場合は、下記の担当者まで事前にご連絡ください。

詳しくはこちらへお問い合わせください。
地方独立行政法人　北海道立総合研究機構（道総研）　産業技術環境研究本部
エネルギー・環境・地質研究所（エネ環地研）研究推進室　研究情報グループ（担当：小松）
電話　０１１－７４７－２４２７　　Ｅメール　eeg-koho@ml.hro.or.jp
ホームページ　https://www.hro.or.jp/eeg.html

2024 エネ環地研成果発表会

地域資源を示す・守る・活かす多彩な取組を紹介！

エネルギー・環境・地質研究所が、取り組んできた研究調査の成果を
公開し、広く皆様にご活用いただくため、成果発表会を開催いたします。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 **5月23日（木） 24日（金）** 【開場 9:30】

会場 **かでる2・7** （入場無料） **オンライン同時開催**

■ 口頭発表：かでるアスビックホール

■ ポスター発表・成果品展示：展示ホール

【技術相談コーナー】あります
当日会場での技術相談を承ります。
参加申込（会場参加）Web サイトから、
お申し込み下さい。

主催 **道総研エネルギー・環境・地質研究所**

詳細、申込は、当所の Web サイトからお願いします。
申込〆切 **5 月 20 日（月）** 定員（会場 400 名・オンライン 500 名）
URL https://www.hro.or.jp/eeg.html

口頭発表 5/23（木）10:00 ～

➡ 成果発表会全体の発表プログラムは、裏面をご参照下さい。

● **開会あいさつ（10:00 ～） エネルギー・環境・地質研究所 所長 大津 直**

★ 特別セッション（10:10 ～ 12:15）

頻発する豪雨災害にそなえた強靭な北海道の実現に向けて
～ 寒冷地特有の緩斜面災害を対象とした調査・研究の成果から ～

2016 年北海道豪雨では、道央から道東にかけて広域に様々な被害が発生しました。なかでも斜面崩壊が多発した日勝峠の緩斜面を構成する地質については、これまであまり注目されておらず、詳しい調査もされていませんでした。そこで、道内に広く分布する緩斜面の地形・地質を詳細に調査し、崩壊メカニズムを研究するとともに、道路土工などに携わる地質調査業や行政の担当者の皆様に向けた調査マニュアルを作成しました。本セッションではその成果の概要をご紹介します。

- 緩斜面災害を軽減するための研究の概要
  ― 寒冷地特有の周氷河斜面を対象として ― …… 石丸 聡
- 現世周氷河環境下における地形形成プロセスと構成物 …… 渡邊 達也（北見工業大学）
- 周氷河斜面における治山事業による斜面防災対策について
  …… 柏葉 茂（北海道水産林務部）
- 周氷河斜面の豪雨時崩壊メカニズムと調査のポイント …… 小安 浩理
- 周氷河斜面と道路土工 …… 倉橋 稔幸（寒地土木研究所）
- 周氷河斜面調査マニュアルの公表と活用について …… 石丸 聡

2016 年豪雨による日勝峠の被災状況

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・地質研究所
お問合せ：研究推進室 研究情報グループ TEL 011-747-2420 FAX 011-737-9071 Email eeg-moushikomi@ml.hro.or.jp

口頭発表　5/23（木）

● **開会あいさつ（10:00 ～）　エネルギー・環境・地質研究所　　所長　大津　直**

★ **特別セッション（10:10 ～ 12:15）**　➡ 特別セッションの詳細は、表面をご参照下さい。

● 地域地質部（13:30 ～ 14:30）

- オープンサイエンスの潮流を踏まえた、地質関連地理空間情報データ構築 …… 廣瀬 亘
- 地域の水資源情報を「見える化」する　― どこにどんな水資源があるのか？ ― …… 森野 祐助
- 地震時の地すべり災害リスク　― 厚い火山灰の分布する道東地域 ― …… 加瀬 善洋

● 自然環境部（14:40 ～ 15:20）

- ヒグマの侵入経路はどこ？　― 経路の予測と利用状況の把握 ― …… 白根 ゆり
- アライグマの対策適期を考える　― 農業関係者向け被害対策の手引き作成 ― …… 山口 沙耶

口頭発表　5/24（金）

● 資源エネルギー部（10:00 ～ 11:15）

- より良いサポートを目指して !!　― 地熱・温泉資源に係る新たな技術支援の紹介 ― …… 田村 慎
- 大気放散されるメタンをエネルギーに !!　― 温泉付随ガスを有効活用するための情報整備 ― …… 林 圭一
- 雪国で太陽熱 !!　― 寒冷地における太陽熱集熱器の性能評価 ― …… 多奈田 紘希
- 『ごみ』を燃料に!!　― 廃プラスチックを含む固形燃料燃焼機の開発 ― …… 藤澤 拓己

● 循環資源部（13:00 ～ 13:40）

- ホタテウロを用いたパラジウムの回収技術 …… 富田 恵一
- 取扱困難な汚泥からの脱水を目指して　― 電気浸透現象の利用 ― …… 明本 靖広

● 環境保全部（13:50 ～ 14:50）

- サロマ湖のホタテガイの成長と流入河川との関係 …… 三上 英敏
- 生活由来の化学物質による環境リスク　― 河川を流れる医薬品の実態 ― …… 田原 るり子
- 気候変動で北海道の夏はどこまで暑くなる？ …… 鈴木 啓明

● **閉会あいさつ　（14:50 ～）　エネルギー・環境・地質研究所　　副所長　北村浩樹**

ポスター発表・成果品展示　5/23（木）10:00 ～ 16:30、 5/24（金）10:00 ～ 16:00

説明時間　5/23（木）　15:20 ～ 16:30

（説明時間には、各発表者がポスター前で説明します）

- 「周氷河斜面調査マニュアル」の紹介　【展示品：周氷河斜面調査マニュアル】 …… 仁科 健二
- 14 世紀にも地震地すべりは発生したのか　― 火山灰層すべりからみた厚真町の地震履歴 ― …… 宇佐見 星弥
- 過去 1 万年以内の火山噴出物に TL 年代測定法は有効か …… 藤原 寛
- エゾシカによる牧草被害を可視化する …… 稲富 佳洋
- 自動撮影カメラを活用しアーバンディア対策を考える …… 長 雄一
- ドローン観測によるシカとカモシカの空間利用マッピング　― 競合関係の解明に向けて ― …… 伊藤 健彦
- 新たな統計手法を用いて全道におけるヒグマ生息分布の変化を推定する　― 1990 年代から 2020 年代まで ― …… 日野 貴文

説明時間　5/24（金）　11:15 ～ 12:00

- 温泉を次世代に残すために…　― 倶知安町ひらふ地域における温泉保護対策 ― …… 岡 大輔
- 技術支援ツールを用いた新しい相談対応のカタチ …… 田村 慎
- ヒートポンプの導入における地下水熱・地中熱利用の効果 …… 白土 博康
- 温泉熱でいちごを育てる！　― 効率的な温泉熱の活用に向けた提案 ― …… 小倉 貴仁
- 蒸発・凝縮を伴う流れの把握手法の構築と応用的展開 …… 富樫 憲一
- 道内市町村の脱炭素化支援に向けた基礎検討 …… 齋藤 茂樹

説明時間　5/24（金）　15:00 ～ 16:00

- ホタテの“ウロ”を魚の養殖用エサに活用する　― 水産系廃棄物を活用した魚類摂餌促進物質の開発 ―
  【展示品：ホタテウロエキス製造設備模型、ホタテウロエキス製品】 …… 若杉 郷臣
- 電気泳動現象を用いた土壌からの物質分離技術　【展示品：実験装置】 …… 明本 靖広
- 地域を支える効率的な一般廃棄物処理システム実現に向けて　― 道内の一般廃棄物処理状況を見える化する ― …… 福田 陽一朗
- メタンガスをエネルギーとして利用すると温室効果ガスはどのくらい減るの？ …… 丹羽 忍
- ガラス廃材の価値を高めるアップサイクルへの挑戦　【展示品：アップサイクルガラス製品】 …… 稲野 浩行
- 水道水源の水質保全に水辺緩衝林帯を活かす　― アンモニア態窒素の流出抑制機能の評価 ― …… 木塚 俊和
- 雪の中身はどこに行く？　― 積雪中の大気汚染物質の流出量と経路 ― …… 山口 高志
- 動物に用いられる医薬品の環境実態の把握に向けて …… 仮屋 遼